

令和7年度全国剣道指導者研修会－中学校武道必修化に伴う指導法－
～東日本ブロック（秋田県）～
《国庫補助事業》

開催要項

- 1 趣 旨 令和3（2021）年度から全面実施された中学校学習指導要領を踏まえ、全国の中学校において剣道が導入され安全で効果的な指導展開がされるよう、全国東西の2ブロックにおいて毎年研修会を実施する。
- 2 実施機関 主 催：（公財）日本武道館、（公財）全日本剣道連盟、（一財）全日本学校剣道連盟
後 援：スポーツ庁、秋田県教育委員会、秋田県剣道連盟（以上、予定）
主 管：秋田県学校剣道連盟
- 3 実施日及び会場 令和7年10月24日（金）～26日（日）2泊3日
会場：秋田県立武道館
〒010-1623 秋田県秋田市新屋町砂奴寄2-2 / TEL：018-862-6651
ホテルメトロポリタン秋田
〒010-8530 秋田県秋田市中通7-2-1 / TEL：018-831-2222
宿舎：ホテルメトロポリタン秋田
〒010-8530 秋田県秋田市中通7-2-1 / TEL：018-831-2222
- 4 実施内容 1日目（金）16：00～17：30
（1）中学校保健体育における剣道学習の考え方
（2）安全指導・衛生管理
2日目（土）9：00～17：10
（1）楽しい動機付け
（2）剣道具のない場合の授業例
（3）剣道具のある場合の授業例
3日目（日）8：30～10：30
（1）指導者のインテグリティ
（2）研究協議
（3）講話 ※研修会日程詳細は別紙参照
- 5 役員・講師 （公財）全日本剣道連盟、（一財）全日本学校剣道連盟から派遣された10名
- 6 参加資格 ①剣道を特技としない中学校保健体育科教員など
②各都道府県学校剣道連盟が推薦する講師要員の教員など
③全日本剣道連盟公認社会体育指導員及び授業協力者など
※①の参加者が望ましいが、②③の参加も可とする。ただし、基礎疾患を有している者はあらかじめ主治医の了解を得ること。

- 7 定 員 96名(24都道県×4名)
①北海道(1道)②東北(6県)③関東(8都県)④北信越(5県)⑤東海(4県)
- 8 申込締切 令和7年8月22日(金)までに郵送・FAX・E-mailにて申込書をご提出ください。
- 9 申込先 各都道府県学校剣道連盟(別紙参照)
参加者が所在する都道府県の学校剣道連盟アドレス宛に参加の旨をお知らせいただければ、申込書を送信します。
- 10 参加者補助 (1)参加費について
無料とする。
(2)旅費(交通費・宿泊費)について
①日本武道館が定める交通費(往復)及び宿泊費(食事付)を補助する。ただし、所属団体等より往復交通費の補助を受けている者には補助しない。申込書に記入のこと。
②交通費は、研修会への出席を確認の上、終了後に参加者自身が「送金サービス」を利用して受け取る(手続きの詳細は後日案内)。宿泊費(食事付)は、主催者(日本武道館)と宿泊施設間で精算するため、参加者に対して直接的な支払いは行わない。
③乗車券・航空券は各自手配のこと。なお、旅行代理店などを利用したパック商品の使用は原則不可とする。また、航空会社が提供するマイレージサービスによるポイントを利用した航空券の購入も不可とする(いずれも補助の対象とならないので注意のこと)。
④手配した乗車券・航空券のうち、航空賃については、購入時の領収書と搭乗半券(コピー・電子データ可)の提出をもって実費精算するので、必ず保管しておくこと。なお、航空賃の補助は、北海道、茨城県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、山梨県、富山県、石川県、福井県、静岡県、愛知県、三重県、岐阜県に居住地を有する者を対象とし、それ以外は鉄道賃の補助とする。航空賃の額は、当財団が定める航空賃(スタンダードクラス座席の通常料金相当)を上限として実費を支給する。したがって早割で上位クラス座席を利用した場合であっても、早割かつ通常の座席料金までの支払いを原則とする。提出方法等は参加申込者に対して後日送付する書類を参照のこと。
⑤自家用車で移動した場合は、主催者が計算した鉄道賃の補助とする。
- 11 持参物 剣道具一式(シールド含む/面マスクは任意)・竹刀・木刀、剣道着・袴、筆記用具、健康保険証(コピー不可)またはマイナンバーカード(マイナ保険証)、洗面用具、防寒具、室内履き(スリッパなど)等。
※マスクの着用は、個人の判断による。
- 12 問合わせ先 公益財団法人日本武道館 振興部振興課
〒102-8321 東京都千代田区北の丸公園2番3号
TEL 03-3216-5134 FAX 03-3216-5117

公益財団法人全日本剣道連盟
〒102-0074 東京都千代田区九段南2-3-14 靖国九段南ビル2階
TEL 03-3234-6271 FAX 03-3234-6007

9 申込先 各都道府県学校剣道連盟（別紙）

東京都学校剣道連盟 事務局

麻布中学校・麻布高等学校 間込秀明

申込先アドレス <hmagome@azabu-jh.net>

令和7年度全国剣道指導者研修会 東日本ブロック（秋田県） 日程表

日付 時間	10月24日（金）	10月25日（土）	10月26日（日）
午前	8		
			8:30 開始式 講義3
	9		8:50 指導者のインテグリティ
		9:00 開始式	研究協議
		実技1-1 楽しい動機付け 歴史/剣道の特性と体ほぐしの運動	9:40
	10		9:50 休憩
		実技1-2 楽しい動機付け 遊びの体験/動きづくり	10:15 講話
	11		10:30 質疑応答
		10:30 休憩	10:30 閉講式
		実技2 剣道具のない授業例1 礼法/木刀による剣道基本技稽古法	感想文・アンケート記入後に解散
		11:40	
		11:50 休憩	
12	12:10 グループ学習		
	昼食・休憩		
13	13:00		
	13:10 集合写真撮影		
	実技3 剣道具のない授業例2 竹刀による授業例/音楽を活用した授業例・リズム剣道/グループ学習		
14	14:00		
	14:15 休憩		
	実技4 剣道具のある授業例1 剣道具の着装 基本となる技の段階的指導		
15	15:05		
	15:20 休憩		
午後	15:30	実技4 剣道具のある授業例1 ごく簡易な試合1	
	16	16:00	
		16:00 参加者受付 集合	
		16:15 開講式	
		16:15 講義1 中学校保健体育における 剣道学習の考え方	
	17	16:45	
		16:45 講義2 安全指導・衛生管理	
		17:10	
		17:15	
		17:25 オリエンテーション	
	18		実技5 剣道具のある授業例2 応じ技(段階的)/ごく簡易な試合2/ 約束練習/自由練習(条件を付けた攻 防での自由練習)/ごく簡易な試合3/ 剣道具の結束
	19	夕食・入浴	ホテルへ移動・夕食・入浴
20			

※都合により変更する場合があります。

令和7年度全国剣道指導者研修会 申込書 ～東日本ブロック（秋田県）～

【中学・高校・大学・社会体育・その他】（いずれかを○で囲んでください）

都道府県	(ふりがな) 氏名		自宅住所		剣道経験 称号段位	持参できるものに ✓をつけてください
	年齢	性別	連絡先		最寄駅	
	()		〒	—		
	歳	<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女 <input type="checkbox"/> その他	携帯 :	()線	有 ()段 ()級 無	<input type="checkbox"/> 剣道具一式 <input type="checkbox"/> 剣道着・袴 <input type="checkbox"/> 竹刀・木刀 <input type="checkbox"/> 持参できない (持参できない場合は、別途ご相談ください。)
			Email :	()駅		

【所属学校】

学校	派遣依頼	教科・その他	剣道指導歴
		特技・種目	
学校名 () 〒 — TEL : FAX : Email :	<input type="checkbox"/> 必要 役職 () 氏名 () <input type="checkbox"/> 不要		体育授業 ()年
			部活動 ()年

会場までの交通手段 電車 ・ 車 (同乗者氏名 :)	参加資格区分 (いずれかに✓を入れてください。) <input type="checkbox"/> 剣道を特技としない中学校保健体育科教員など <input type="checkbox"/> 各都道府県学校剣道連盟が推薦する講師要員の教員など <input type="checkbox"/> 全日本剣道連盟公認社会体育指導員及び授業協力者など
剣道授業に関する質問があれば、ご記入ください。	

※本書は、所在する都道府県の学校剣道連盟にご提出ください。
 ※本書面にて取得した個人情報は、公益財団法人日本武道館主催武道事業における事務連絡、公表媒体などへの掲載以外には利用いたしません。
 また、本書面を提出いただいたことにより本事業関係者（団体）への提供などの目的に利用されることをご本人が同意したものと取り扱わせていただきます。